

# SUGITO

SUGITO TOWN PARLIAMENTARY REPORT Vol.133



9月  
定例会  
こんにちは  
杉戸議会です

埼玉県杉戸町議会 令和8年11月1日発行

本定例会では、令和7年度一般会計・企業会計（水道事業・下水道事業）・特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険）の決算を決算特別委員会で審査し、認定・可決しました。

一般会計決算審査前に各会派の代表者が、執行部（主に町長）に対して質疑（総括質疑）を行いました。総括質疑後の決算審査や令和7年度決算に対する討論などの内容をお知らせします。

また、決算の他に人事案件2件、補正予算5件、条例改正3件等、全17件を同意・可決しました。



## 令和7年度 杉戸町一般会計決算 物価高騰や人口減少への打開策を

賛成10 反対2で認定

### 一般会計決算収支

歳入では、特に法人町民税が見込み額よりも約6億円の増となりました。企業収益が増え、法人税割が増加したことが要因です。一方、歳出では人件費や扶助費（社会保障費）といった義務的経費が増加しました。歳入・歳出・実質収支は増となりましたが、物価高騰に伴う工事請負費の増などにより、町の財政は厳しい状況が続いています。人口減少もある中、限りある財源の使い道を審査しました。

**歳 入** 182 億 5027 万 1 千円  
(+ 16 億 1132 万 2 千円)

**歳 出** 168 億 1007 万 9 千円  
(+ 9 億 5568 万 3 千円)

**実質収支** 13 億 4318 万 5 千円  
(+ 5 億 8154 万 3 千円)

（）内は、令和6年度一般会計決算収支と比較した際の増減額です。実質収支は「歳入 - 歳出 - 翌年度繰越額」です。

### 令和7年度の新たな取り組み ※の質疑はP4を参照

避難所（小・中学校体育館）  
エアコン設置※



（工事費・監理費）3億8217万円

アグリパークゆめすぎと  
屋根・外壁等改修工事



（工事費・監理費）1億9744万円

少人数支援室を拡充  
（杉戸南中に新たに設置）



（会計年度任用職員2名分）461万円

1か月児健康診査の費用を助成  
（赤ちゃん1人で上限6000円）



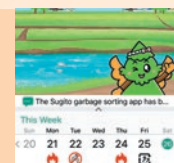
45万円

空き家対策※  
（相続おしかけ講座・相続財産清算人制度等）



115万円

外国語版ごみ分別アプリ導入  
（英語・中国語）



165万円

# 一般会計決算総括質疑

## 事業執行予算の 配分と事業評価は



政（まつり） 野口俊彦議員

**問** 予算を事業配分する中でどのような工夫をしたのか。また、実質単年度収支が黒字に転じた要因は。

**答** 重点施策に優先的に配分しつつ、既存事業も、事業の必要性、事業効果等を精査し、優先順位を付けながら予算編成を行い執行しました。また、地方交付税措置のある有利な地方債を活用するなど、一般財源の負担を抑えるよう努めました。

**問** 事業執行の財源確保に伴い、町債と財政調整基金からの繰入とのバランスをどのように分析し予算配分しているのか。

**答** 後年度の公債費負担、財政調整基金の残高や今後の財政需要等を総合的に勘案し、町債と財政調整基金を適切に組み合わせながら、財源の有効活用に努めています。

**問** 各種計画に対する事業執行の成果及び評価は。

**答** 各分野において掲げた主要事業は、着実に推進しており一定の成果をあげることができました。一方で、物価高騰や公共施設の老朽化等に伴う財政負担が増大する中でも、持続可能な財政運営を堅持し、安定した町政運営を継続していくことが課題であると認識しました。

## 決算を踏まえて、 今後の取組は



公明党 平川忠良議員

**問** 実質単年度収支は、4億8千53万4千円の黒字となったが扶助費や人件費など義務的経費が増加傾向である。義務的経費の抑制策の今後の考え方は。

**答** 町単独事業の見直しによる扶助費の抑制やDX化の推進等の業務効率化による人件費の削減等を検討します。

**問** 令和7年度末で財政調整基金は12億2千78万8千円、公共施設改修基金は11億4千62万5千円である。基金残高の評価と目標残高は。

**答** 財政調整基金は標準財政規模の10%あれば財政の健全性が確保できるといわれています。

当町の場合、約10億円の残高が必要となります。残高が約12億3千万円なので健全な財政運営が行われていると評価します。

目標は15億円程度の残高が確保されている状況が望ましいと考えます。

公共施設改修基金については、老朽化が進む各公共施設に多額の改修費用が見込まれることから、具体的な金額目標は定めず、必要に応じて基金を活用しながら、少しでも多くの金額を積み立てていこうと考えます。

## 多額の委託料の 分析と縮減策は



日本共産党 北出恵造議員

**問** 実質収支は13億円強の大幅黒字だった。歳入の傾向を的確に把握し、町民生活改善に対応すべきではなかったか。町独自策の実施は。

**答** 1月補正で町民向けくらし応援商品券や水道基本料金免除（4ヶ月分）、子育て世帯への杉戸産米の配布などを実施しました。町単独事業として、年間を通して小中学校給食の賄材料費の物価高騰分を追加しました。

**問** 委託料は約27億8千万円、前年度比1億4千万円増と多額である。また、不用額は約4億9千万円と多額に上っている。この分析と縮減策は。

**答** 委託料増加の主な要因は、物価や人件費の高騰によるものです。委託は必要性が高い業務に実施していますが、その増大は財政の硬直化につながるため、節減に努めていきます。

不用額は前年度比約2千600万円減少しています。主な要因としては人件費、事業費の執行見込みが少なくなったり、サービス等の供給量が見込みより少なかったことにより、予算執行及び差金の早期減額補正を徹底するよう努めています。



# 町のお金はどう使われた？

令和7年度一般会計決算は特別委員会で3日間にわたって審査されました。質問された項目数は155。その中でも新規事業、身近なことに关する質疑を紹介します。

## 国の定期接種化 带状疱疹予防接種 673万円

**問** 接種率などは。

**答** 対象者3105人のうち、781人(25.2%)です。種類別では生ワクチン(1回接種)が296人、組換えワクチン(2回接種)が485人でした。



私は対象年齢※ではないので受けられませんでした。みんなが受けられるようになればいいと思います。

※対象年齢は65歳以上の5歳きざみ(令和11年度まで)  
(Mさん)

## 杉戸の魅力をイラストにした缶バッジ カプセルトイ 歳入 10万円

**問** 効果は。

**答** 楽しみながら町の魅力を知っていただいています。

現在、ココティすぎと、カルスタすぎとで、1回100円で販売しています。



## 避難所(体育館)にもエアコンを 避難所エアコン設置事業 3億8217万円

**問** 運用法は。

**答** 避難所開設時の環境で判断し、平常時は教育委員会が管理します。

※現在サークル活動等でも試験的に無料で利用が許可されています。



(Yさん)

涼しくてとてもありがたいです。お金を払ってでも使わせてほしいです。

**問** 設置費用は。

**答** 工事費は次の通りです。



|      |        |
|------|--------|
| 杉戸中  | 9323万円 |
| 杉戸小  | 4583万円 |
| 泉小   | 4451万円 |
| 第二小  | 5174万円 |
| 第三小  | 4470万円 |
| 高野台小 | 4508万円 |
| 西小   | 4334万円 |

※杉戸南中は設置済み

## 身近な問題に 空き家対策事業 115万円

**問** 令和7年度の空き家の件数は。

**答** 419件です。

**問** 対策は。

**答** ①人員の強化  
②データベース化  
③ワンストップ窓口の設置  
④事業の見直しによる効率化を行いました。



## 職員自ら道路の補修 道路維持事業

6000万円

**問** 1年間で道路補修した箇所は。

**答** 300箇所です。工事として87件を業者に依頼し、200件を職員で対応しました。13件が未対応となっています。



▲ 道路にあいた穴

## 質疑のあと討論が行われました

### 賛成



宮田雄一 議員

将来負担を見据えた基金確保と安定財源の確立を進め、委託への過度な依存を避けるとともに、事業を選別・集中し、将来の税収や町の活力、安全・安心につながる分野へ重点的に投資することを求めます。

### 反対



日本共産党  
北出恵造 議員

町民の強い要求である学校給食費の完全無償化や巡回バスの土日便など地域公共交通充実の遅れは目に余ります。委託料が大きな比重を占め、町民生活改善のネックとなっています。

来年度の予算編成に当たっては「公共を取り戻す」ことを求めて、反対の討論とします。

### 賛成



政（まつり）  
富澤義之 議員

令和7年度決算は、防災・教育・子育て・道路・環境など、町民の安心と未来につながる取組が進められました。

一方、人口減少や公共施設老朽化など課題もあります。税金の使い道を厳しく検証し、町民目線の行政運営を求め、今後のさらなる改善と未来への投資に期待し、賛成します。

### 賛成



太田康之 議員

適正かつ堅実に予算執行されたと高く評価し、本決算に賛成します。

一方、「下野久喜線」など住民の強い要望には応えられていません。決断の先送りや現状維持では少子高齢化による社会構造の変化に対応は困難です。令和9年度予算への計上を強く要望します。

### 賛成



久松祐樹 議員

「何をなし、何をなさないか」という行政のあり方を、立ち止まり見直す重要な時期と考えます。

財政に余裕がない原因を分析し、それに対する対策や改善、そして、歳出の見直しを徹底し、税率を上げることに頼らず、地域経済の活性化や自主財源の確保による歳入基盤の強化が必要です。

### 賛成



公明党  
伊藤美佐子 議員

黒字化や体育館エアコン等財政・防災両面の成果を高く評価します。

一方、義務的経費や施設改修等、将来負担の課題も残ります。今後は選択と集中により、効果的な財源配分を図り、持続可能な町政運営を確立するとともに、住民へ寄り添う財政運営を希望し、賛成の討論とします。

決算を議員は  
どう考えたのか



# 「暮らしを支えるお金」 その決算



## 水道事業

「上水道事業経営審議会の経営戦略は今後約35%増の料金改定を見込んでい  
る。経営戦略改定等支援業務委託料は値  
上げありきのものと指摘せざるを得ない  
との反対討論がありました。」

賛成10 反対2で認定・可決

### 主な質疑

老朽化した水道管の更新と  
財源確保について

**問** 現在の財政状況で、水道管の更新  
計画に必要な工事費を今後確保でき  
るか。

**答** 現在の料金体系では、更新計画に沿  
った事業費を継続的に確保することは  
難しい状況です。国庫補助や企業債の活用、  
事業の重点化・コスト縮減に努めるとともに、  
水道料金を含めた経営基盤の強化を検討し  
ます。

## 下水道事業

「下水道事業審議会の経営戦略は令和  
10年度から約11%の値上げ改定を見込ん  
でいる。経営戦略改定等支援業務委託料  
は値上げありきのものと指摘せざるを得  
ない」との反対討論がありました。

賛成10 反対2で認定・可決

### 主な質疑

下水道使用料の11%改定に  
ついて

**問** 令和10年度の下水道使用料11%改  
定は、値上げを前提としたものではな  
いのか。

**答** 将来の経費と  
使用料収入を試  
算した結果、収支ギャ  
ップが生じたため、11  
%の改定が必要と判断  
したものです。料金改  
定を前提としたもので  
はありません。



令和7年度  
収益的収支  
決算額  
(収入－支出)

●水道事業 7223万9千円の純損失  
●下水道事業 1億366万2千円の純利益

## 国民健康保険

「依然として加入者の負担能力を超える高額な国保税が課されている。収入のない子どもに対する均等割は課すべきではない。高過ぎる国保税は引き下げること強く求める」との反対討論がありました。

賛成10 反対2で認定

### 主な質疑

### 国民健康保険税の負担状況について

**問** 2024年度と2025年度で、1人当たりの課税所得と国民健康保険税、負担率はどう変化したのか。

**答** 1人当たりの課税所得は68万9395円から73万3773円に、国民健康保険税は9万8614円から10万6841円に増加しました。負担率も143%から146%に上昇しました。

## 後期高齢者医療

「均等割も所得割も2023年度より引き上げられ、高齢者の生活はより厳しくなっている。高齢者を別枠で困い込む医療制度は廃止して元の老人保健制度に戻すべき」との反対討論がありました。

賛成10 反対2で認定

### 主な質疑

### 後期高齢者医療保険料の引き上げについて

**問** 2023年度と2025年度で、後期高齢者1人当たりの年間保険料はどう変化したのか。

**答** 7万910円から8万1162円となり、1万252円増加しました。均等割額は4万4170円から4万5930円、所得割率は8.38%から9.03%に引き上げられました。

## 介護保険

「物価高騰で住民は困窮している。基金からの繰り入れで保険料の軽減を図ること。訪問介護基本報酬の引き上げ、国庫負担の増額を国に対し強く求めるように」との反対討論がありました。

賛成10 反対2で認定

### 主な質疑

### 介護予防事業の成果について



**問** 体操教室や認知症予防教室などの参加者が増えているが、どのような成果があったのか。

**答** 心身機能の維持・向上、閉じこもりや孤立の防止、介護予防意識の向上につながっています。将来的な要介護状態の予防や、健康寿命の延伸、介護給付費の適正化が期待されています。

令和7年度  
差引額  
(歳入－歳出)

- 国民健康保険 9756万3千円
- 後期高齢者医療 255万3千円
- 介護保険事業 6562万3千円

## Pick up 4

補正  
予算杉戸第三小学校南放課後児童クラブ  
更新工事決まる

更新工事費：156万4千円

備品購入費：14万8千円

問 補正予算計上の理由は。

答 唯一、待機児童がいる放課後児童クラブであり、申請者数も増加傾向にあることから、かつて使用していた建物の整備を行い、待機児童解消のため予算計上しました。

問 更新工事の内容は。

答 床の上に断熱材を敷き、空調機2台を設置し、LED照明器具を取りつけます。



▲ 整備される建物

## 学校給食賄材料費免除事業を実施

問 学校給食センター運営事業の賄材料費について明らかに。

答 令和8年10月から6か月間、1食20円の賄材料費の追加をします。さらに令和8年11月から2か月間、中学校第1子分の給食費の免除をします。

## 地方交付税7億2333万円減額

問 普通交付税減額の理由は。

答 令和7年度の町税収入が大幅増加となったため、財源不足額が少なくなり、当初予算の見込みを大幅に下回る交付額となりました。

## Pick up 5

## 条例

## 町税条例の一部を改正

地方税法改正に伴い11の条文が改正されます。

防衛特別所得税創設に対し「軍拡増税NO!」の立場から反対。寄付金税額控除における特例控除の特例については「富裕層優遇税制」であり容認できない等の反対討論がありました。

問 復興特別所得税の課税期間を10年間延長する理由は。

答 防衛特別所得税1%の創設により。復興特別所得税を2.1%から1.1%に引き下げ、10年間延長する税制改正がされたためです。

## Pick up 6

## 工事請負

## 高野台小学校体育館大規模改造工事

工事費：1億7197万8400円

契約会社：(株)三嘉ホーム



▲ 工事がはじまる体育館

問 内訳は。

答 屋根外壁改修に2500万円、床張替え・内装に2800万円、足場1000万円、LED等電気設備に1300万円、空調設備・給排水設備等に1600万円等です。

問 避難所としての機能が向上する点は。

答 出入口のスロープを拡幅してバリアフリー対応にし、照明をLED化します。

人 事

木村 直昭氏  
杉戸町教育委員会委員  
元木 崇司氏  
杉戸町公平委員会委員

9月定例会  
傍聴者数

(本会議)

|    |     |     |
|----|-----|-----|
| 8月 | 27日 | 3人  |
|    | 31日 | 0人  |
| 9月 | 2日  | 11人 |
|    | 3日  | 16人 |
|    | 4日  | 8人  |
|    | 9日  | 0人  |
|    | 29日 | 0人  |

(総務建設常任委員会)

|    |     |    |
|----|-----|----|
| 9月 | 14日 | 0人 |
|----|-----|----|

(決算特別委員会)

|    |     |    |
|----|-----|----|
| 9月 | 16日 | 0人 |
|    | 17日 | 0人 |
|    | 24日 | 0人 |
|    | 25日 | 0人 |

12月定例会は、  
11月24日(火)  
開会予定です。



9月定例会 審議議案と各議員の賛否

| 議案名    |                                                                          |                                                                   | 会 派 名 |   | 政<br>(まつり) |      | 日共<br>産党 |      | 公明党  |      | 無会派  |       |      |      |     |
|--------|--------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|-------|---|------------|------|----------|------|------|------|------|-------|------|------|-----|
|        |                                                                          |                                                                   | 議員氏名  |   | 野口俊彦       | 濱田章一 | 富澤義之     | 市毛大助 | 北出恵造 | 江口栄子 | 平川忠良 | 伊藤美佐子 | 大橋芳久 | 宮田雄一 | 上田聡 |
| 町長提出議案 | 第 38 号                                                                   | 杉戸町公平委員会委員の選任について                                                 | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 39 号                                                                   | 杉戸町教育委員会委員の任命について                                                 | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 40 号                                                                   | 専決処分の承認を求めることについて<br>(令和 8 年度杉戸町一般会計補正予算〔第 4 号〕)                  | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 41 号                                                                   | 工事請負契約の締結について<br>(杉戸町立高野台小学校体育館大規模改造工事)                           | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 42 号                                                                   | 杉戸町認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例<br>地方自治法施行規則の改正に伴い、条例の一部を改正するもの。          | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 43 号                                                                   | 杉戸町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例<br>社会保険診療報酬支払基金法の改正等に伴い、条例の一部を改正するもの。 | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 44 号                                                                   | 令和 7 年度杉戸町一般会計歳入歳出決算の認定について                                       | ○     | ○ | ○          | ○    | ×        | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 45 号                                                                   | 令和 7 年度杉戸町水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について                                 | ○     | ○ | ○          | ○    | ×        | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 46 号                                                                   | 令和 7 年度杉戸町下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について                                | ○     | ○ | ○          | ○    | ×        | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 47 号                                                                   | 令和 7 年度杉戸町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について                                 | ○     | ○ | ○          | ○    | ×        | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 48 号                                                                   | 令和 7 年度杉戸町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について                                | ○     | ○ | ○          | ○    | ×        | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 49 号                                                                   | 令和 7 年度杉戸町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について                                   | ○     | ○ | ○          | ○    | ×        | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 50 号                                                                   | 令和 8 年度杉戸町一般会計補正予算（第 5 号）                                         | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 51 号                                                                   | 令和 8 年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）                                   | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
|        | 第 52 号                                                                   | 令和 8 年度杉戸町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）                                  | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | -    | ○    | ○   |
| 第 53 号 | 令和 8 年度杉戸町介護保険特別会計補正予算（第 2 号）                                            | ○                                                                 | ○     | ○ | ○          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | -     | ○    | ○    |     |
| 第 54 号 | 杉戸町税条例の一部を改正する条例<br>地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、個人の町民税等の規定を改めるとともに、所要の改正をするもの。 | ○                                                                 | ○     | ○ | ○          | ×    | ×        | ○    | ○    | ○    | ○    | -     | ○    | ○    |     |

○…賛成 ×…反対 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっております。



のぐちとしひこ  
**野口俊彦議員** ..... **P11**

1. 窪田町長2期目の具体的な公約と推進体制は



ひらかわただよし  
**平川忠良議員** ..... **P11**

1. トイレ整備やトイレ対策の推進は
2. 東武動物公園駅東口通り線を含む周辺の賑わい創出の成果は
3. 新庁舎整備の検討は



いとうみさこ  
**伊藤美佐子議員** ..... **P12**

1. 流産・死産を経験された方等への心理社会的支援は
2. 実効性の高い社会保障教育を推進するため、「社会保障ゲーム」等の体験型教材の導入を
3. 介護福祉特化のスケッターの活用調査は



みやたゆういち  
**宮田雄一議員** ..... **P12**

1. 人口減少時代に対応した町政運営は
2. 旧東中学校跡地の利活用は



きたでけいぞう  
**北出恵造議員** ..... **P13**

1. 水道料金の大幅値上げに反対
2. 窪田町長2期目、町政に対する抱負を問う



えぐちえいこ  
**江口栄子議員** ..... **P13**

1. 国民健康保険税の負担軽減を
2. 学校の授業でも使える室内町民プールを

杉戸町議会 9月定例会

# 一般質問 町政を問う

ここが聞きたい



映像  
配信中



とみざわよしゆき  
**富澤義之議員** ..... **P14**

1. 西地区のまちづくりと今後の町政運営は
2. 町長選挙の課題は



おおたやすゆき  
**太田康之議員** ..... **P14**

1. 高齢者が活躍する農業の仕組みを  
～ユニバーサル農園・ゆるやか農業で課題の同時解決～



ひさまつゆうき  
**久松祐樹議員** ..... **P15**

1. 町長の今任期における実行計画は
2. AI時代における教育の在り方は
3. 町内全域の道路状況の把握は



いちげだいすけ  
**市毛大助議員** ..... **P15**

1. 杉戸町居住の外国人との地域交流は



おおはしよしひさ  
**大橋芳久議員** ..... **P16**

1. 高齢者等へのタクシーの補助を
2. 窓口業務の時間短縮を
3. 町長公約の具体性は

※太字の項目に関わる記事を掲載しています。

## 問2期目の公約と推進体制は

答 停滞を生まない体制づくりに努めます

一般質問  
二次元コード



のぐちとしひこ  
野口俊彦議員

問 町長は、「この町を動かす責任がある」と力強いテーマのもと、2期目の公約として4つの政策を掲げたが内容は。

答 町長 テーマは町の未来を切り開くために、町民の皆様と共に行動し、変化を生み出していくという力強い決意を示したもので、「安心感」「快適さ」「活力」「満足度」の4つのアップを政策として掲げました。

問 公約事業については、1期目と同様に「公約事業の工程一覧」を作成し、町民に示していく必要があると思うが。

答 町長 進捗管理の方法や公表の在り方については、より分かりやすく効果的に情報をお届けで



▲ 町の未来を着実に前へ！

きる手法を現在検討しています。

問 町長は2期目では、「停滞を生まない体制づくり」に取り組むとしているが、その内容は。

答 町長 これまでの4年間の実績で明らかになつた課題や反省点を踏まえ、より実効性の高い手法へと改善していく考え

です。

問 工程管理の強化、庁内横断の体制づくりとは。

答 町長 町の最高責任者としてリーダーシップを発揮し、組織全体で一丸となつて取り組み、意思決定の迅速化に向けた停滞を生まない体制づくりに努めていきます。

## 問災害時のトイレ対策は

答 備蓄対応と災害協定を結んでいます

一般質問  
二次元コード



ひらかわただよし  
平川忠良議員

問 トイレは、我々が健康で安心して生活するために欠かすことのできない生活基盤である。災害時のトイレ対策の現状は。

答 危機管理課長 避難所の環境改善を図るため、昨年度は指定避難所である小学校6校に、今年度は指定緊急避難所である中学校2校に、体育館の面積に応じた避難者数を想定し、20人に1台を基本として自動ラップ式トイレを整備、また停電時にも使用できる蓄電池や発電機も整備しました。

問 トイレトレーラーやトイレカー導入の考えは。

答 同課長 災害時のトイレ対策として有効な手段の一つと認識していますが、必要性について研

究していきます。

問 トイレ対策としての災害協定は。

答 同課長 (株)アクティオと仮設トイレ等、レンタル機材の提供に関する協定を締結しています。

新庁舎整備の検討は

問 窪田町長は昨年、新庁舎整備の今後について町の財政状況等を鑑み、

今任期中は休止するとしていた。窪田町政2期目がスタートしたが、新庁舎整備の考えは。

答 町長 私自身整備を進めたいという思いはあります。今後の財政状況や社会情勢等を見極めながら、適切な時期に改めて検討していきます。



▲ 杉戸町にもトイレカーなど導入を

## 問産後グリーンフケア事業の取り組み

答 研修で得た知識を町職員へ共有

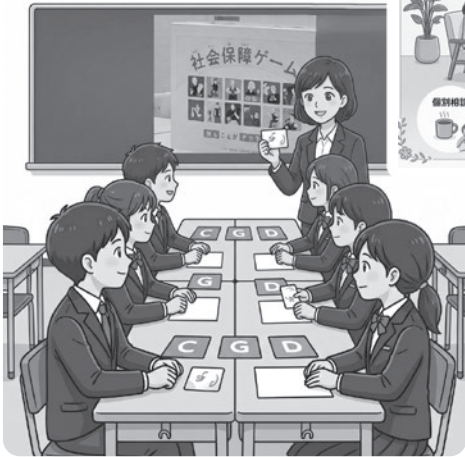


伊藤美佐子議員

実効性の高い  
社会保障教育の推進を

問 社会保障ゲーム等体験型教材の導入の考えは。  
答 学校教育課長 疑似体験型のゲーム教材は、楽しみながら学べる有効的なツールです。生徒が主体的に社会保障を理解し、困ったときに助けを求めるスキルを育む効果

が期待されます。  
問 学校での実施は、無料実施枠で対応と承知しているが、進める考えは。  
答 同課長 校長会等を通じ、体験型教材の存在や活用事例の情報提供に努め、教育課程の中に組み込むなど各学校で前向きに検討されるよう丁寧に働きかけていきます。



▲ 心のこもった支援体制づくりを

## 問旧東中跡地の活用を急ぐべき

答 具体的な活用検討を再開します



宮田雄一議員

問 借地返還と活用検討は並行できたはず。なぜ検討を進めなかったのか。  
答 町長 検討が十分進まなかったことは申し訳なく思います。検討を加速し、一日も早く方針を決定します。

面から受け止め、持続可能な行政運営への転換を進めます。  
問 国・県の補助制度を先取りし、逆算して事業を組み立てては。  
答 町長 財源確保と新規事業を進める上で有効な手法と考えます。

まとめ  
旧東中学校跡地は活用検討を再開し、サウンディング調査を早期に進めることとなった。  
また、町長は初めて人口減少を前提とした行政運営への転換を図り、既存事業の見直しや補助制度を生かした政策形成を進めることを明言した。

問 人口減少時代の町政運営  
答 町長 人口減少を抑える取組だけでなく、減少を前提とした町政へ転換するべきでは。  
答 町長 人口減少を正

問 町有財産活用検討委員会を早急に開催し、サウンディング調査もできるだけ早く進めるべきでは。  
答 管財契約課長 今年度中に委員会を開催し、調査もできるだけ早く実施します。



▲ 出遅れた景色。いつまで、...

## 問 水道料金的大幅値上げに反対

### 答 負担の公平性を確保します



きた で けいぞう  
北出恵造議員

**問** 8月7日、上水道事業経営審議会は答申を決定し、料金の改定時期は令和9年4月1日とした。平均改定率は約35%、口径20mmで2カ月の使用量40mの場合、料金は5千200円から7千500円へと2千300円44%の値上げとなる。収支見通しの赤字の主な中身は。また、料金改定案は一般家庭にシワ寄せをしていないか。

**答** 上下水道課長 支出面では施設や管路の老朽化、更新・耐震化などの事業費の増加、エネルギー価格等の高騰や県水受水費の単価引き上げ、収入面でも給水収益減少があり、内部努力だけで対応することは困難な状況です。今回の改定は現行



▲ 町の上下水道全体を管理する第一配水場

の料金体系を全面的に見直すものです。①基本料金割合の引上げ、②基本水量制の廃止、③通増度の緩和で、使用水量に応じた負担の公平性を確保します。

**問** 清浄、豊富、低廉な水の供給は公衆衛生向上という国や自治体などの責務ではないか。

**答** 町長 水道法第1条の目的では、議員ご指摘の通りです。また、第2条の2では、国に対しても地方公共団体等への技術的、財政的援助が規定されています。今後、経営努力を徹底し、国に対して財政支援の拡充を強く求めています。

一般質問  
二次元コード



## 問 国民健康保険税の負担軽減を

### 答 上乗せの減免をする予定はありません



えぐちえいこ  
江口栄子議員

**問** 高すぎる国保税に町独自の負担軽減措置を行うべきではないか。来年から国の制度として18歳までの均等割を半減することが決まっている。

子育て支援として町が残りの半額を条例で減免し子どもの均等割を全額免除にしてはどうか。

**答** 町民課長 減免は、個々の納税者の担税力いかによって決定すべきもので、画一的な減免基準を設けるのは適当ではないとされています。

**問** 仮に町独自に子ども均等割の軽減拡充をした場合、対象となる人数は何人で、軽減拡充の財源は全体でどのくらいかかるのか。

**答** 同課長 被保険者は



▲ 医療費負担が大変

541人です。5万5千円の2分の1の2万7千500円に対象者541人を乗じた合計で、1千487万7千500円となる見込みです。

**問** 約1千500万円あれば減免ができることが分かった。子どもの均等割を全額免除にして子育て世帯の負担を軽減するべきではないか。

**答** 町長 今現在、全国的な基準に上乗せの減免をする予定はありません。

**問** 室内町民プールを学校の授業でも使える室内町民プールを作っています。

**答** 町長 現時点では難しいですが、いい提案だと思います。

一般質問  
二次元コード



## 問 久喜市長から道路整備の動向返答は

答「休止」の言葉はありませんでした

一般質問  
二次元コード



とみざわよしゆき  
富澤義之議員

問 当町の避難所のエアコン設置状況は。

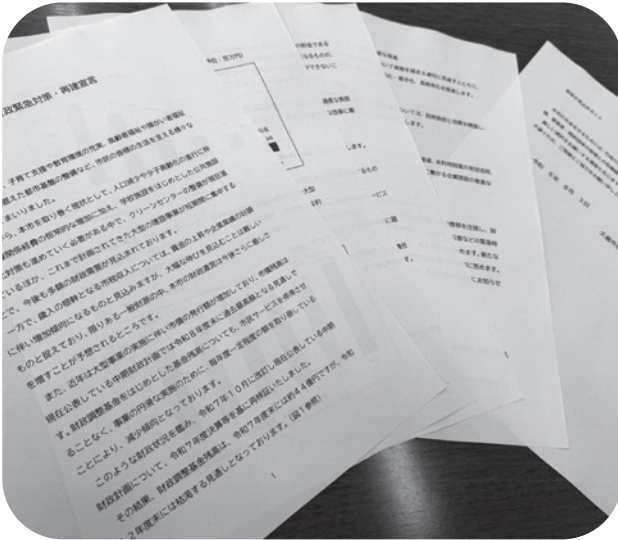
答 町長 町管理の避難所は旧東中学校体育館を除く全ての施設にエアコンが設置されています。

問 当町のその他の避難場所の状況は。

答 町長 エアコンが設置されていない施設は必要に応じて、暑さ・寒さ対策、健康に配慮した対応を図っていきます。

問 久喜市長が久喜市財政緊急対策・再建宣言を発出した。今後、下野久喜線整備事業にどう関係してくるのか。

答 町長 都市計画道路整備による広域的なメ리트や、今後のまちづくりの方向性、課題等について共有を図りました。



▲ 久喜市財政緊急対策・再建宣言

事業実現に向けた協議を私自ら引き続き行っていく予定です。

問 今後の動きは。

答 町長 地権者説明や補助制度の活用検討など、進められる部分を着実に実施していきます。

問 給食費無償化実施はいつ頃目指しているのか。

答 町長 国や県の動向

や財政状況を慎重に見極めつつ、中学校の第一子無償化拡大は、制度内容を検討していく方針です。

問 国や県が対応しないと町長は動かないのか。

答 町長 町の財政状況も勘案しながら私の公約でもあるので検討していきます。

## 問 「高齢者×農業」の取り組みは

答 多様な問題解決の場になると認識します

一般質問  
二次元コード



おおた やすゆき  
太田康之議員

問 高齢化が進み医療費・民生費等が膨らみ続

けている一方、農業では担い手の減少による農業崩壊の危機が喫緊の課題である。世代や障がいの有無を問わず、高齢者が無理なく農業に親しみ仲間づくりができる「ユニバーサル農園」の整備について町の見解は。

答 産業振興課長兼農業委員会事務局 農業体験を通じて多様な社会課題の解決につながる場であると認識しています。

問 アグリパークゆめすぎと内の農園を活用することは可能か。

答 同課長 調整が必要

ですが、600㎡の貸農園の一部を活用することは可能です。

問 仮にモデル事業を実施した場合、健康状態や介護等効果を調査検証し、事業評価を行うか。

答 高齢介護課長 介護予防事業で採用されている手法にて行うことが想定されます。

まとめ 高齢者と農業の組合せには、新しい大きな可能性がある。命の源をつくる、子孫へ農地を残すなど、やりがいと意義もある。同時に健康と介護予防になる効果を期待して、月に1回、数名からなど少予算で小さく始めてみてはどうか。



▲ 出典：岐阜県ウェブサイト（高齢者の活躍）  
かかみがはらし  
各務原市「農福連携事業」（地域交流／健康）はたけサロン

## 問 A-1時代における教育実践は

### 答 活用ガイドラインを策定しました



ひさまつ ゆう き 久松祐樹議員

した本ガイドラインにも、家庭との連携について示しています。あらゆる機会を捉えて、情報共有、連携に努めます。

**問** 人間ならではの力を高めること、世のため人のために尽くす人材輩出が大事であると考えてるが、教育長の見解は。

**答** 教育長 確かに技術

が高度化しようとも、教育の根幹は人と人との関わり、それと人間性の涵養です。AIを道具として主体的に使いこなしつつ、豊かな感性と温かい人間性を備え、将来の社会の形成者として、他者や地域のために貢献できる人材の育成を目指します。

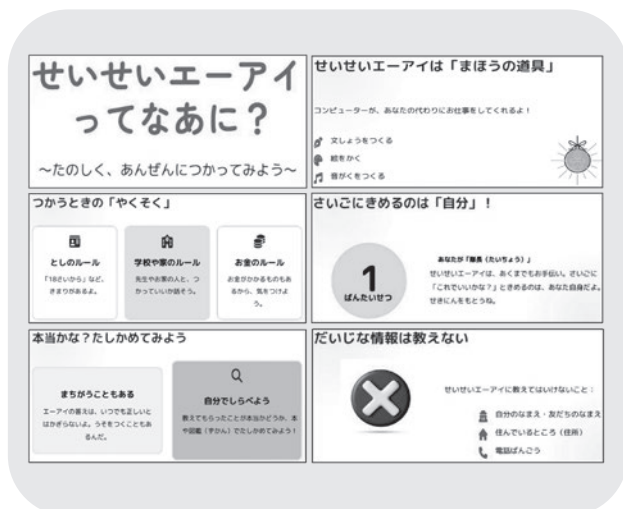
**問** 生成AIは急速に普及し、文章作成・情報検索・要約等が容易にできる時代になった。一方、人間自身が主体的に考え、判断し、責任を負う力が弱まる危険性もあるが、どのような教育が実践されているのか。

**答** 学校教育課長 当町

では、生成AIの特性とリスクに留意しつつ、国や県のガイドラインを踏まえた「生成AI利活用ガイドライン」を策定し、各学校において、児童生徒対象生成AI利活用ルールを策定しています。

**問** 発達段階ごとのミニ教材も作成された。ルールや教材について、家庭との共有や連携は。

**答** 同課長 当課で作成



▲ 生成AIを活用する際の事前学習教材  
(小学校低学年・中学年向けより一部抜粋)

## 問 外国人との多文化共生・共存は

### 答 重要課題として対応します



いちげ だいすけ 市毛大助議員

ため、許可申請手続きを行い、適法に使用するよう指導をしています。

**問** 多文化に対し、町ではどう共生していくのか。

**答** 住民協働課長 多文

**問** 外国人が住んでいる地域のごみ出しに問題はないのか。

**答** 環境課長 外国人住

民かどうかにかかわらず、分別誤りや収集日以外の排出といったケースが見受けられます。

**問** 大字宮前地内のイスラム教礼拝堂モスクへの対処状況は。

**答** 建築課長 当町の条

例により、神社、寺院、教会、その他これらに類するものが立地可能な用途として規定されている



▲ 課題を解決し、共生・共存の社会へ



## 問 処遇改善へ窓口開庁時間の短縮を

### 答 来年度の導入を目指します



おおはしよしひろ  
大橋芳久議員

**問** 宮代町、幸手市、白岡市などでも窓口業務の時間短縮が始まる。

**答** ラスパイレス指数（自治体職員の給料水準を比較する数字）が低く、庁舎も古い我が町においては、職員の待遇改善を図るためにも早期に取り組む必要はないか。

**答** 総務課長 来年度の導入を目指しています。

**問** 昨年6月定例会でも同じ質問をしたが、検討し始めたのはいつか。

**答** 同課長 本格的には本年の5月位です。

**問** もっと早く対応すべきだったのではないか。他の自治体での計画から実現までの期間は。

**答** 同課長 おおむね1年以上と聞いています。



▲ 町民と接点が多い町民課

**問** 来年度のいつ頃の導入予定なのか。

**答** 同課長 具体的な時期を明言することはできませんが、来年度導入を目指して進めています。

**問** ラスパイレス指数が県内下から3番目、庁舎は古い、窓口の開庁時間が長く残業の可能性も高い。人材難な時代に何を

**答** 町長 売りに募集するのか。町長 住民サービスへの影響を最小限にしつつ、働き方改革の一環でもありますので、時間短縮に向けて鋭意努力していきます。

**答** 副町長 杉戸町の魅力そのものをアピールすることだと思っています。

一般質問  
二次元コード



## 議 会 構 成

9月定例会の初日、各常任委員会の新たな正副委員長・委員が決まりました。

(令和8年8月27日就任)

|            |            |
|------------|------------|
| 教育厚生常任委員会  | 委員長 富澤 義之  |
| 総務建設常任委員会  | 副委員長 太田 康之 |
| 議会だより編集委員会 | 委員 大橋 芳久   |

### 町民登場カウンター

今号は 04人登場 (2024年～)

00158

杉戸町議会  
ホームページ



### 議会だより編集委員会

委員長 平川 忠良  
副委員長 久松 祐樹  
委員 大橋 芳久  
宮田 雄一  
北出 恵造  
富澤 義之  
太田 康之

発行責任者(議長) 上田 聡

議  
会  
を  
傍  
聴  
し  
て

小山恵子さんにインタビュー（清地在住）

最初は敷居が高く、足を運びにくいと感じていた議場でしたが、実際に傍聴してみると、議員が一生懸命に町の運営を考えていて、その姿を目の当たりにすることができました。時間のあるときは「とにかく議会に行こう」「時間をつくって議会を傍聴したい」となりました。

しかし、町長選の投票率は30%台となり、「関心が向かない」「誰に投票しても同じ」といった、政治から距離を置くような空気もあります。投票率を上げるためには、どうしたら良いか考えなくてはいいけませんし、単に投票を呼びかけるだけではなく、「自分たちの町をどうしたいのか」という思いを、選挙という手段につなげていくための主催者教育や啓発が不可欠だと思います。一方で、現在の議会は平日の日中に開催されるため、若い世代や勤労者にとって傍聴のハードルが高いという課題もあるように思います。映像配信も行われていますが、視聴者数と予算のバランスを含めた費用対効果の検証や、原稿を読み上げるだけでなくがちな議会運営のあり方を見直すなど、より町民の関心を引きつけるための工夫も必要ではないでしょうか。

私たち一人ひとりが議会や町政に目を向け、地域全体で町の未来を考えていくためにも、議会を傍聴していただきたいと思います。



▲ 思いを本音で語ってくれました。

加藤昌志さんにインタビュー（清地在住）

私の子どもの頃の杉戸町は、春は旧杉戸小学校（現在のココティすぎと）に通う道、古利根川沿いに桜が咲きみだれ、夏は水のきれいな古利根川でみんなが川遊び、夏祭り、みこし、七夕祭り、花火大会など。秋は稲刈りを終えた南側用水路で小魚取り、冬はそこでスケートなど自然豊かな町でした。たいした災害も無く、生活するには静かな町でした。昭和に生まれ、小学校の頃の1クラスの生徒数は55人の6・7クラスの大人数。町の商店街は活気に溢れ、高野の施餓鬼の時など、町中の人の楽しみでした。今はどうでしょう。確かに昔の話と思いますが、今の町の状態と比べてみて下さい。ちょっと寂しいような気がします。何とか活気溢れる町には出来ないものでしょうか…。

さて町長選も終わり、窪田裕之氏が二期目に再選されて、初めての定例会。初日である8月27日に傍聴しました。午前10時に始まり、二階の傍聴席には私他2人。【会期の決定】「町長の提出議案の説明」など肅々と進められました。9月2日は町議会議員の一般質問が行われました。

町長を初めとして、町議会議員の質問に答える各課長の熱い答弁を拝聴し、皆様が杉戸町のために、これだけ真剣に取り組んでいるのかと感銘しました。私達の税金がこれからもどのように使われ、子ども達、孫達に「杉戸町に住んで良かった」と言われるような、生きたお金になるようにと思いました。これから、町の皆様、是非、町議会を傍聴に行きませんか。杉戸町の発展のために！



▲ 流灯祭の準備 加藤さん手書きの鷲





## 特化して、同じ土俵で戦わない

**藤村D** 行政って、どうしても「あれもこれも」と総花的になるのよ。

でも、それでは結局、どこの町も似たようなことをやるようになる。

**宮田議員** 結局、同じ土俵で戦ってるんですよ。他と。

**藤村D** そう。まったくその通り。だから、特化するのよ。

**藤村D** 杉戸だったら、すごくおいしい店とか、面白いことを考えている企業とか、そういうものが二つ、三つあればいい。HTBだって、「水曜どうでしょう」という一つの番組がいろいろ変えたわけですよ。

**藤村D** 「俺はこいつに賭けたい」というものを育てれば、それがその町の特徴になる。

また、杉戸町に「どうでしょうキャラバン」が8年ぶりにやってきました。遠方からも多くの藩士にお越しいただき、会場は笑顔と熱気に包まれました。出演者、スタッフ、ボランティアの方々に感謝します。  
(宮田雄一)

# 腹を割って話そう。

## 同じ土俵に立たない、小さな町の戦い方

8年ぶりに杉戸町で開催された「水曜どうでしょうキャラバン」。北海道のローカルTV局が生んだ大ヒット番組「水曜どうでしょう」の名物ディレクター、藤村忠寿氏に小さな町が臨む地域の特色づくりや行政の役割についておはなしを伺いました。

## 邪魔をしない

**藤村D** 行政と違って補助金つけたりとか何でも応援すればいいってことでもなくて。見逃

してやるっていうか攻撃しないっていうか。

**宮田議員** 邪魔しない。

**藤村D** そうそう邪魔しない。邪魔しないだけでそういうやつって育つから。

**藤村D** だから、応援しなくてもいい。目を瞑る。その行為がすごく重要なんです。



「水曜どうでしょう」は、北海道テレビ放送（HTB）が制作する人気バラエティ番組。その藤村・煙野両ディレクターが全国各地を巡り、ファンと交流するイベントが「水曜どうでしょうキャラバン」です。8年ぶりの杉戸町開催には、町外・県外から多くの藩士（ファン）が来場。ふるさと納税チームも皆さんをお迎えしました。

## 編集後記

決算審査は、使われたお金を確認するだけでなく、事業の成果や課題を確かめ、次の予算や町の運営に生かす大切な機会です。4日間の決算委員会では、数字の背景や事業の今後を質疑し、将来負担への備え、町の活力や安全につながる投資の必要性を多くの議員が訴えました。審査で見えた課題が次の予算にどう反映されるか、引き続き見ていきます。

また、杉戸町に「どうでしょうキャラバン」が8年ぶりにやってきました。遠方からも多くの藩士にお越しいただき、会場は笑顔と熱気に包まれました。出演者、スタッフ、ボランティアの方々に感謝します。  
(宮田雄一)

訂正して、お詫び申し上げます。

**正** うちやまのりよ

**誤** うちやまのぶよ

**お詫び**  
前号（132号）、P.16「町の歴史の証人」の記事中、お名前（ふりがな）に誤りがありました。誠に申し訳ありません。